

# TerraceAR GoogleDrive連携 設定方法

- TerraceARはご自身で作成した3DモデルをGoogleDriveからインポートすることができます。
- 事前にGoogleアカウントの作成およびGoogleDriveへ3Dモデルのアップロードをお済ませください。
- 3Dフォーマットの対応形式につきましては、弊社Webサイト『TerraceAR利用マニュアル』よりご確認ください。
- GoogleDriveの連携は初回のみ設定が必要になります。設定後はログアウトを行わない限り、連携状態が引き継がれます。

## GoogleDrive連携 ログイン



1. 施工計画モードまたはBIM/CIMモードのモデル選択画面にて「ダウンロード」をタップします。



2. 「続ける」をタップします。

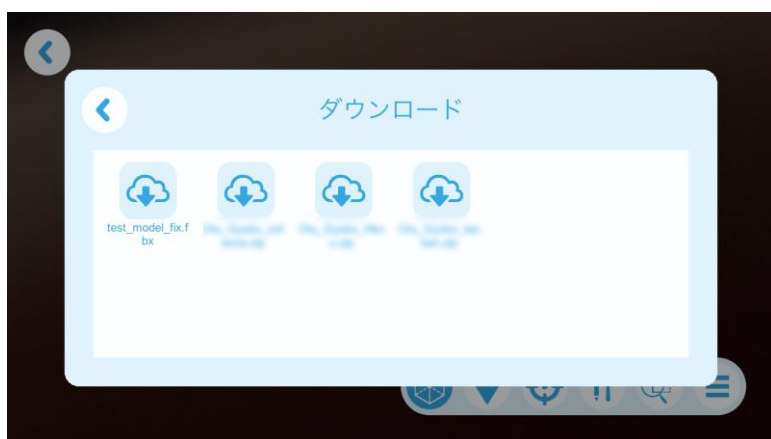


3. Googleのログイン画面が開き、メールアドレスを入力し、「次へ」をタップします。



4. パスワードを入力し、「次へ」をタップします。

※Googleアカウントの2段階認証プロセスを設定している場合は本人確認を行います。



ダウンロード画面にGoogleDriveの保存データが表示されていることを確認して、連携完了です。

使用したいデータを選択してダウンロード完了後、TerraceAR内で使用できます。

## GoogleDrive連携 ログアウト



1.メニュー画面>設定  をタップします。



2.クラウドユーザーの「ログアウト」をタップします。